

■支部活動の報告

【1】平成28年度 柑芦会 支部活動

①東京支部今後の予定

10/15(土) 平成28年度柑芦会東京支部総会&懇親会開催

東京支部総会&懇親会を下記の通り開催致します。

今年も「皆で作る東京支部」として懇親会幹事団を各期持ち回りで務める事になり、今年度は大学28期が当番となっています。若者も多く集まる『世代をつなぐ東京支部総会』を合言葉に、「楽しい」「役に立つ」「参加意識をもてる」総会を目指し、運営いたします。皆様お誘い合せの上、是非ご参加いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

記

1. 日時：平成28年10月15日(土)10:00受付開始、 10:30～14:30

2. 会場：損保会館2階大会議室(裏面地図をご参照:JR御茶ノ水・秋葉原、地下鉄淡路町、小川町ほか)
東京都千代田区神田淡路町2-9 (電話)03-3255-1299

3. 会費：5千円(新卒者:大64期は無料、卒業後10年以内の若手:大54～63期および女性会員は4千円)

4. プログラム 10:30 支部総会開始

10:40 講演会 テーマ「世界経済・日本経済の今後と和歌山大学経済学部の教育」

講師：和歌山大学経済学部長 足立 基浩 様

12:00 懇親会スタート 大学28期幹事団開会宣言、来賓挨拶、乾杯、歓談 etc.

各種催し(会員による音楽会:クラシック～懐かしの青春ソング、近況報告、寮歌斉唱 etc.)

14:30 閉会

②柑芦会・秋季ゴルフ会・日程&場所、ご案内

柑芦会・東京支部・ゴルフ会の皆様へ

さて、皆様に秋季ゴルフ会の日程案をご案内し、ご回答を集約した所、11月15日(火)と16日(水)が11名と同数で最も多かった日でありました。本千葉CCに9時台の空き状況を確認した所、16日は既にどのコースも一杯で予約が取れなく、15日は未だ続けて取れる、と言うので、連続予約の条件から11月15日(火)をプレイ日と決定致します。他の日をご希望された方は、もしご調整が可能であれば、御参加の検討を宜しくお願い致します。

改めて、この日程での御参加の可否について、御面倒をお掛けしますが、メールにてご返信をお願い致します。予約枠は4組(16名)と多めにとっておりますので、最終締めの日10月半ばまでは回答をお待ち致します。

<ご案内>

1. プレイ日 11月15日(火) スタート 9:16 西コース～東コース、現地入場依頼 8:20迄に。

2. 場所 本千葉カントリークラブ (〒266-0014 千葉市緑区大金沢町311、TEL.043-292-0191)

3. アクセス (電車) JR.蘇我駅(内房線)下車、クラブバスあり。東口から8:00発～約15分でゴルフ場着。

(車)京葉道路・蘇我IC～約5Km

4. 費用 (1)プレイ費 ￥9,500(セルフ・昼食付・税込)

(70歳以上の方は、ゴルフ利用税 ￥750免除にて、免許証・保険証など証明書のご持参&提示方)

・・・各自カウンターに支払方。

(2)会費 ￥2,000円/人(パーティ費・賞品代)・・・幹事に支払い方。

ゴルフ会幹事: 19期 田井利昭 (TEL.080-5469-0312)

③11/22(火) 人生塾「和歌山電力 講演」

和歌山県内の再生可能エネルギー発電を推進すると共に、電力の小売事業と地域サービスを組み合わせ、エネルギーコストの減少や県外へ流出を防ぐこと等を通して地域経済を活性化する取り組みを行っている和歌山電力株式会社。各マスコミで取り上げられ魅力ある事業活動を講演いただきます。

皆様お誘い合せの上、是非ご参加いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

記

1. 日 時 : 平成28年11月22日(火)19:00 ~

2. 会 場 : 損保会館2階大会議室 東京都千代田区神田淡路町2-9 (電話)03-3255-1299

※詳細は改めてメルマガ、フェイスブックなどで、お知らせいたします。

※参加を希望される方は東京支部までメールで連絡ください。tokyo@kourokai.com

■和歌山大学関連

○ホームカミングデー開催(参加費無料)

10月22日(土)に、栄谷キャンパス内において、「第6回大学ホームカミングデー」を開催いたします。

和歌山地域および南大阪地域における地域活性化の中核的拠点を目指す大学として、アグリビジネス教育、地方創生推進事業(COC+)の取組、わかやま農業と食農総合研究所活動についてのご紹介の他、フリアウンサー川田裕美氏と足立経済学部長の対談も予定しています。
多数のご参加をお待ちしております。

詳細はこちら。和歌山大学HP【 <http://www.wakayama-u.ac.jp/homecoming/> 】

○【お知らせ】平成29年度和歌山大学大学院経済学研究科修士課程 一般入試・社会人特別入試・私費外国人留学生特別入試について

和歌山大学大学院経済学研究科では、第1回目の一般入試・社会人特別入試および私費留学生特別入試を9月15日に実施し、結果、16名の方々が合格されました。おめでとうございます。

なお、第2回目の募集も行っています。出願期間は12月5日～8日までです。

詳細は、本学HPをご覧ください。

【 <http://www.wakayama-u.ac.jp/eco/admission/graduate/graduateschool-eco-admission.html> 】

○【お知らせ】平成28年度柑芦会寄附講義「現代経営実践論」開設！

経済学部では、今年度も後期10月より柑芦会企画の寄附講義「現代経営実践論—企業・職種研究—」が開講されます。職業観の醸成を目的としたこの授業は、3年生以上(一部2年生を含む)を対象としており、10月6日より12月1日までの毎木曜日に、様々な業界から7名のOB・OGを講師にお招きし、アクティブラーニングを取り入れた授業を行っていただきます。

○【お知らせ】『経済理論』第385号を発行いたしました。

経済理論の最新号385号を9月1日に発行いたしました。

『経済理論』は、1950年11月に和歌山大学経済学会より創刊され、長い歴史と伝統を誇る学術雑誌として現在では年4回刊行し、経済学部における広範な研究領域を網羅する質の高い研究論文を公表する役割を担っています。本冊子の入手をご希望の方は、電話またはメールにて経済研究所までお問い合わせください。

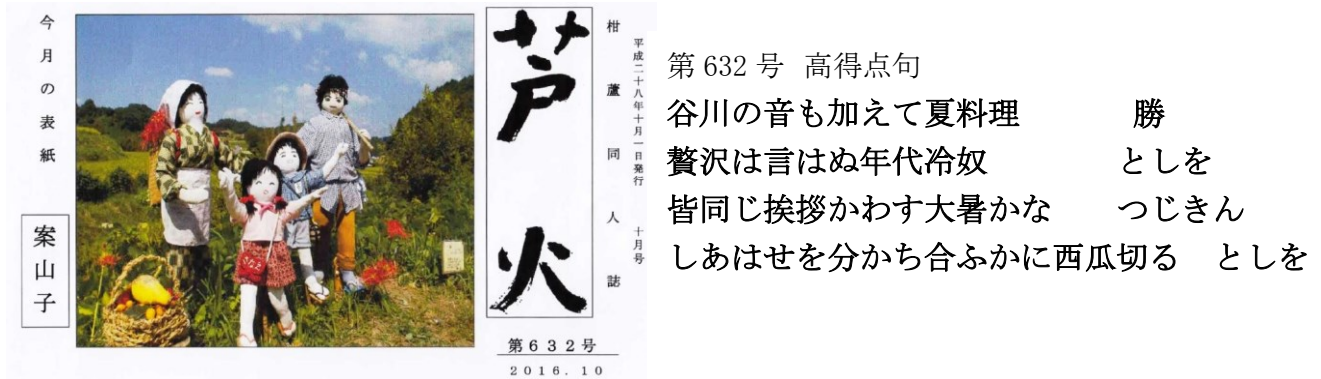
詳しくは、下記和歌山大学経済学部経済研究所HPをご覧ください。

【 <http://www.wakayama-u.ac.jp/eco/keiken/> 】

●俳句の会「芦火」 第 632 号 平成 28 年 10 月 1 日号

「今月の表紙」 案山子

竹・藁を材料として人形を作り、藁笠を着せ、弓矢などを持たせて、田畑の中にあてて鳥獣を威し、その害を防ぐ。一名「山田の僧都」ともいい、鳴子鳥威しなどもこれらの類である。最近は観光用にも多くの案山子を田畑に並べて品評会かですのような地方も出てきた。案山子のファッションもそれなりに現代化しているようである。



創刊、昭和38年、600号以上を発行。会員約20名が毎月投句、選句。上手下手を問わず俳句を楽しんでいます。紙と鉛筆と歳時記で、花鳥風月を楽しんでみてはいかがですか？ 和歌山大学図書館に「芦火」句集が配架しています。発行人：山下勝様 経済学部 14期 yama723@nifty.com

「芦火」連絡先：〒862-0954 熊本市中央区神水 1-7-2-301 TEL :096-382-4767

■和歌山大学 産学連携・研究支援センター

○「第6回おおた研究・開発フェア」に和歌山大学は出展します。

10月6日(木)、7日(金)東京都大田区の大田区産業プラザで開催される「第6回おおた研究・開発フェア」に和歌山大学が出展します。

Aブース(大)では尾崎先生とシンクランド株式会社が「半導体ナノ材料である量子ドットを使った、医療イメージング用近赤外広帯域光源」について、パネル展示、開発機器展示、技術資料配布と説明などを行います。

Bブース(小)では産学連携・研究支援センターのブースで、奥野先生の「高電気伝導性をもつポリジアセチレンの開発」、八木先生の「軽量な農業用パワーアシストスーツの開発」、天野先生の「ゲーム用ヘッドセットを用いた頭部生体信号に基づく個人適応型表情認識」のパネル展示、技術資料配布と説明などを行います。

～技術相談受付～

和歌山大学産学連携・研究支援センターでは積極的に企業の皆様からの技術相談に対応します。

和歌山大学で対応が難しい場合はMOBIO(ものづくりビジネスセンター大阪)の産学連携機関に登録している32大学と連携して、対応可能な研究者をご紹介します。近隣の府県の研究機関(公設試)でも技術相談を受け付けています。研究・開発的要素のあるものは大学に向いていますが、単なる測定などは、むしろ公設試が適しています。その様な事案については公設試を紹介して問題解決に当たります。

詳細はこちらをご覧ください。<http://www.wakayama-u.ac.jp/chiiki/index2.html>

■わかやま関連Information

①世界遺産シンポジウム～「紀伊山地の霊場と参詣道」の追加登録を語る～

10月24～26日にユネスコ本部(フランス・パリ)で開催される臨時の世界遺産委員会において、世界遺産の追加登録が見込まれる「紀伊山地の霊場と参詣道」について、資産の魅力や追加登録の意義を広く発信するため、シンポジウムを開催します。

日 時:平成28年10月31日(月)13時30分～16時30分

場 所:イイノホール(東京都千代田区内幸町2-1-1)

詳しくはこちら <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/062400/symposium.html>

②大相撲和歌山場所 10月18日

和歌山市内で14年ぶりに実施される巡業「大相撲和歌山場所」が10月18日午前8時～午後3時、和歌山ビッグホールにて開催されます。巡業には約160人の力士が参加する予定。午前8時に開場、公開稽古を実施。午前11時から幕下力士ら、午後1時半から幕内力士らの取組。入場料は、1人8千～1万5千円。チケットは18日からチケットぴあやテレビ和歌山ホームページなどで販売。

詳しくはこちら <http://www.sankei.com/region/news/160708/rgn1607080003-n1.html>

③紀の国トレイナートフリーパス 南紀エリア1日乗り放題

紀南地方の紀勢線を舞台に繰り広げられる鉄道と芸術を融合したイベント「紀の国トレイナート 2016」に合わせ、JR西日本和歌山支社は南紀エリアで1日乗り放題のフリーパス切符を発売中。

期間： 10月21日～12月24日

詳しくはこちら <http://mainichi.jp/articles/20160925/ddl/k30/020/276000c>

紀の国トレイナートWEB <http://trainart.jp/>

④恵比寿鯨祭2016

今年も恵比寿鯨祭が開催されます。

場所 東京都 恵比寿地区

期間 10月18日(火)～22日(土)

内容 鯨料理の提供 地方自治体×恵比寿飲食店のコラボイベントなど

主催 恵比寿鯨祭実行委員会

詳しくはこちら <https://ja-jp.facebook.com/ebisukujira/>

⑤わかやまトランプを子どもたちに

学生社長として地域活性化に取り組む和歌山大学観光学部3年の小幡和輝さんが、和歌山の特産品などゆかりのイラストをあしらった「わかやまトランプ」を子どもたちに届けようと取り組んでいる。製作費や発送費をクラウドファンディングで集めており、「遊びながら和歌山の良さを知ってほしい。子どものうちから潜在的に和歌山に親しみを感じてもらえるツール」と期待する。

小幡さんは不登校だった小中学校時代、自宅で歴史系のテレビゲームに打ち込み、戦国武将について詳しくなった。「学ぼうとしなくても自然と知識が身につく、興味を持つきっかけになった。これをヒントに、和歌山の子どもたちに楽しみながら地元について学んでもらおう」とわかやまトランプを発案した。

※詳しくはこちら <https://www.value-press.com/pressrelease/170366>

⑥和歌山県連携講座 松下幸之助シンポジウム IN 明大アカデミー

和歌山県に生まれた松下幸之助。尋常小学校を中退し、わずか9歳で単身、丁稚奉公に大阪へ出た彼は、後に「松下電器産業(現パナソニック)」という世界的企業を一代で築き上げます。日本社会の大転換期に、独自の理念と先見性を持って経営に臨んだその生き様は、経営の神様とも称され、多くの人に多大な影響を与えました。亡くなって四半世紀以上の時が流れても、今なお幅広い世代に感銘を与え続ける「松下幸之助」という人物に光をあて、その精神を改めて多くの皆様を知っていただくため、シンポジウムを開催します。

■会場:明治大学 駿河台キャンパス アカデミーコモン3階 アカデミーホール

■開場:2016年12月17日12:30

■料金 無料

※詳しくはこちら <https://academy.meiji.jp/course/detail/3331/>

▼六義園 句会の様子

先日ご案内させて頂きました「六義園の句会」が、東の間の晴天に恵まれた10月2日に開催されました。NHK 俳句にも出演されている堀本祐樹さんのとてもわかりやすい手ほどきを受け、初心者だらけの句会でしたが楽しいひと時を過ごさせていただきました。直前のご案内にもかかわらず 22 期の谷垣内様もご参加くださりこの場をお借りして感謝申し上げます。

最高得点句	亀も首 伸べて仰ぐや 松手入れ	祐樹
〃	底紅の 朱に咲きそひて さるすべり	ろか
高得点句	空の青 鉄の音滲む 松手入	豊
〃	今はまだ 初恋前の 紅葉かな	晃史
〃	東の間の 秋天高し 六義園	和之
〃	あぐらかく 青鷺の下 松手入れ	貴照

▼堀本祐樹さん

▼俳句入門書「芸人と俳人」、秋の季語「俳句歳時記」



▼ 22 期谷垣内さんと堀本さん

▼秋の季語「松手入れ」



文・編 47 期 中川貴照

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-17-14 新宿シティ源ビル 5F 柑芦会東京支部
電話:03-3366-3680(柑芦会専用)平日 9:00~18:00 土曜日:9:00~15:00
FAX:03-3369-3469(共用番号)柑芦会東京支部宛と記載願います。

e-mail: tokyo@kourokai.com